



広島東南ロータリークラブ 週報 2019年1月7日 (第2722回例会)

例会日 月曜日 ANA クラウンプラザホテル広島 Tel. 241-1111
事務所 リーガロイヤルホテル広島13階 Tel. 221-4894
会長 吉田信秀 幹事 大井克元



1月は「職業奉仕月間」です

本日の例会

スケジュール

- 12:30 点 鐘**
国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」
来客紹介 (親睦委員会)
1月誕生月会員お祝い・「バースディソング」
会食
- 12:45 会長時間** (吉田会長)
幹事報告 (大井幹事)
委員会報告
・出席報告 (出席委員会)
・その他
同好会報告
S.A.A.
- 13:00 プログラム**
13:30 点 鐘

会長時間

入会式 角田由貴子君 <商栄株式会社>
紹介者: 中脇令子君、山下 泉君

幹事報告

- 例会終了後、1月定例理事役員会開催
- 次週は祝日(成人の日)のため休会です。
次回例会は1月21日(月)です。於22F「ルミエール」

本日のプログラム

「会長年頭挨拶」 吉田信秀会長
「年男年女年頭挨拶」長崎清正、温泉川梅代、
行武治子、富部秀司、佐野庸子、河野宏明、
田上克彦、小松原浩平、生谷武寛、荒木裕三、
山中庸詳、八木 裕、杉山顕彦、山本和之、
見正伸也、井原倫子、馬場崎好美 各会員

次回例会 (1月21日)

「優良従業員表彰」
職業奉仕・経営研究担当



迎春

明けましておめでとうございます。



会長年頭挨拶

会長 吉田 信秀



新年明けましておめでとうございます。新春にあたり謹んでお喜びを申し上げます。昨年7月にいきなり西日本豪雨災害に見舞われ嵐の中の船出となりましたが、皆様のご協力のお蔭で恙なく越年できて心から感謝申し上げます。私は今年度のテーマに「ロータリーを考え実践しよう」そして何のために入会し何をしようとしているのか、理念をしっかりと勉強して自分なりのロータリーを見つけましようと言っています。

さて、今年ですが、今年の干支は己亥(つちのと・い)です。十干の己(つちのと)は条理が整然としている状態を表し、草木が成長を終えて形が整ったことを意味します。一方、十二支の亥(い)は最後にくる干支で「閉ざす」という意味があり又季節は冬でじっと固い種子の中にエネルギーを蓄積しているという意味があるそうです。陰陽五行説では平成から次の新しい御代(みよ)にかかわることも含めて、己や亥が共に意味していることは内なる充実をはかり次のステージの準備をする年ということだと思えます。新年にあたり、全会員のご理解とご協力のもとクラブの更なる発展を祈念して、今年も全会員とご家族のご健勝とご多幸を切に祈念して新年のご挨拶といたします。今年もどうぞ宜しく御願ひします。

《今後の予定》

○優良従業員表彰

と き 1月21日(月)例会時
と ころ ANAクラウンプラザホテル広島

○新会員歓迎例会 & 懇親会

と き 1月28日(月)18:30~
と ころ ANAクラウンプラザホテル広島

★インターシティミーティング

と き 2月2日(土)14:00-18:30
と ころ リーガロイヤルホテル広島4F
テーマ 「ロータリーに活力を」
特別講演 作家・ジャーナリスト 門田隆将氏
「真のリーダーが示した“日本人の生きざま”とは」

本日 2019年1月7日例会

「亥年一年男・年女年頭のご挨拶」

**温泉川梅代 会員**

1947年 昭和22年3月2日 生まれ。72歳になります。いつのまにか70歳を過ぎ、今に至り「光陰矢の如し」を実感しています。毎年、色々なことがめまぐるしく起きては変わって行きます。いつまでついて行かれるか。もう、長期の計画を立てることはできません。毎日毎日をいかに楽しみ生きていくか、その積み重ねしかないと思っています。差し当たっての目標は、1、後1年半、仕事を続ける 2、ゴルフで80台で回る 3、シャンソンコンサートをします。何かと、よろしく願います。

**行武治子 会員**

新年あけましておめでとうございます。ロータリークラブに入って2度目の年女を迎えました。団塊の世代である我々が後期高齢者になるのも間もなくとなり、労働人口が極端に減少している中で、高齢であっても働けるものは働かなければならない時代が到来しています。介護施設の労働者の不足は大変な状態で、高齢者の私が休みなく働いています。技術革新により単純作業を人から奪うようですが、相手が一筋縄ではいかない高齢の人であるのでなかなか難しいと思われま。私のゆっくりした老後は来るのかと不安になっています。今後の人生のあり方を大いに考えていこうと思います。本年もどうぞよろしく願います。

**佐野庸子 会員**

あけましておめでとうございます。いつの間にか年月を重ね、6回目の年女を迎えました。いまだに仕事を続けているという若い時には思ってもいなかった人生を歩んでいます。この節目の年に、振り返るとこの仕事（保育園園長）で子ども達と接することで毎日笑顔になっている自分がいたからこそ続けられたと思っています。笑うことで気分がなごみ、ストレス解消になり、病気になりにくくなります。心と身体の健康の為、今年も笑顔を忘れず、また年を重ねていきたいものと思っています。

**河野宏明 会員**

明けましておめでとうございます。5回目の年男、つまり私も還暦を迎える年になってしまいました。若い時分には還暦になったらなどは考えもしませんでした。最近になってようやく受け入れが出来たようです。今年は平成から新しい年号に変わり、人生の新たなスタートとして、充実した1年にしたいと思います。幸い、仕事もまだまだやれそうですし、色々な面でさらに成長して行きたいと願っています。

最後になりましたが、皆様におかれましては、本年も、ご指導ご鞭撻の程宜しく願います。

**田上克彦 会員**

明けましておめでとうございます。ロータリークラブに入会して、二度目の年男を迎えました。12年前と違い、近年は会社も以前ほど儲からなくなりましたし、ライフワークのゴルフも飛距離がすっかり落ちました。流川でも胸のときめきが無くなってきました。寂しい限りですが、東南ロータリークラブには元気に輝いていらっしゃる諸先輩が大勢おられます。諸先輩に追いつけ、追い越せの気持ちで還暦の年を過ごしたいと思っています。今年も宜しく願います。

**小松原浩平 会員**

皆様、明けましておめでとうございます。本年も何卒よろしく願います。今年は亥年、年男と言う事で一言ご挨拶申し上げます。私は当年として60歳、同じ年男と言ってもいよいよ還暦を迎えることとなりました。振り返れば、昭和34年に生まれ、30年後の昭和64年に昭和が終わり、そして今年はいよいよ平成が実質30年間で終わることになります。という事は、今まで60年の人生の内、丁度半分が昭和、残り半分が平成の世を生きてきたこととなります。そして次の30年はどんな年になるのでしょうか？アメリカのトランプ大統領のように、そして日本もある意味似たような所がありますが、ナショナリズムの台頭。緊迫化する日本を取り巻く対中・対韓関係。イギリスのブリグジットと不安定なEU経済圏。30年の内に発生する可能性が非常に高いと言われる大地震。グローバルウォーミングの影響か、昨年のような記録的な豪雨や巨大な台風の来襲等々。思いつくのは不安な事ばかりではありますが、こういう時だからこそ、数年のうちに監査法人の定年を迎える中、健康で、そして笑顔で90歳の年を迎えることを目標に、新たな気持ちでのスタートの年にしたいと思っています。よろしく願います。

**生谷武寛 会員**

今年で還暦を迎えます。年頭の辞や一年の抱負の類はどうも苦手なのですが、今年は12年で巡る年男だけでなく60年で十干十二支が一巡する還暦・己亥(つちのとい・キガイ)です。甲子(きのえね)から数えて36番目だそうですが、私にとっては生まれて60年、広島に来て40(余)年、結婚して30年、教育業界から医療・福祉業界に転身して20年でもあって、確かに人生の一つの大きな節目の年と言えます。人生80年時代から100年時代へと変わりつつある昨今、60年目をどう位置づけるか。これは今の

私にとって存外大きな問題です。100年前の平均寿命が40代前半だったことを考えると（もちろんこの平均値は若年死亡率の高さ故でもあって長寿者は昔もそれなりにいたが）、目を見張る長寿社会の到来のなかで還暦をどう捉えるか。「あとは余生」と決め込むにはチト気が早いし、「これからも現役」と踏ん張るには知力も体力も衰えが目につく。「来し方、行く末」にまつわるなかなかの難題。（チコちゃんに叱られてしまうが、ボーっと生きてくのも悪くはない・・・）

いつの時代も「いかに生きるか」は哲学・倫理学の大命題の一つでしたが、学生時代曲がりなりにも哲学徒の端くれとして10年間関わってきた課題でもあります。晩年のゴーギャンが問う「我々はどこから来たのか 我々は何者か 我々はどこへ行くのか」ほどには至りませんが、今年はずいぶん「自分」はどこに行くのかという問いと向き合って暮らしてみようかと思えます。

荒木裕三 会員



皆様、新年明けましておめでとうございます。

私は今年で5回目の年男となりますが、4回目の年男を過ぎたあたりから、1年1年が本当に早く感じられるようになり、“もう紅白歌合戦か、ついこの間見たばかりなのに！”と1年が過ぎ行くスピードに毎年のことながら嘖然としてしまう、というのが正直なところではあります。

厚生労働省の試算によりますと、60歳まで生きた男性が80歳まで生きる確率が65%、90歳までが24%だそうです。

これを多いと見るか、少ないと感じるか、人様々でしょうが、私自身これまでの60年間の実感からすれば、人生100年時代とはいえ、やはり短いよねと思ってしまう。

だからこそ、1年後の東京オリンピック（56年振り）、そして6年後の大阪万博（55年振り）、そして我がカーブの超久し振りの日本一をこの目でしっかりと、かつ元気に見届けることを当面の楽しみとして、これからも1歳ずつ歳を重ねていければと思っております。

そのためにも、節度ある飲食行動（？）に努め、適度な運動も三日坊主に終わらせず、継続は力なりの精神で、これまで以上に自分自身にも気を遣って自己管理していこうと年初にあたり、意を強くしたところではあります。

また、今年消費税率の引上げや暦上初の10連休の実施、そして元号の改正等も予定されております。

企業活動面や個人消費への影響については、プラス面もありマイナス面もありと、まだら模様で出て来ると予想されますが、願わくはこうした諸々のイベントも、言いかたは難しいですが、国、地域でしっかりと吸収し無事に通過させて、いい意味で平穏な1年になることを切に祈念いたす次第です。

入会させていただいてまだ1年半あまりですが、皆様方のご指導、ご支援を賜りながら、皆様と共に成長してまいりたいと思っておりますので、どうか本年もよろしくお願い申し上げます。



山中庸詳 会員

東南ロータリーの皆様、あけましておめでとうございます。私の生まれた昭和34年は、現平成天皇がご成婚された年で、高度成長へまっしぐらでの時代でした。世間の多くの人は貧乏な生活でしたが、将来を夢見る時代でもあったようです。私も広島に赴任し早くも2年が経とうとしています。広島生活にも慣れ、ロータリーの各種活動にもできるだけ参加させていただいています。仕事のほうも順調に推移しており、今年もこの流れの中で堅実に進めていきたいと思っております。今年己亥（つちのと・い）の年であります。繁栄と滅亡の年と言われています。国際情勢や国内の政治経済を見ますと、大変荒っぽい状況が頻りに報道されています。株価や相場の変動も非常に不安定で、今年が良いことや悪いことがいっぱいありそうな予感がします。このような時だからこそ自分自身や会社の足元を再度固めて、この変化に対応できるようにしたいと思います。ロータリーの皆様には、引き続きご指導とご鞭撻をお願いするとともに、皆様にとって良い年になりますことをご祈念申し上げます。

八木 裕 会員



新年あけましておめでとうございます。昨年は、広島東南ロータリークラブへ新会員として入会させて頂き、いろいろと親切にして頂きありがとうございます。

今年、4回目の年男を迎えました。

昨年は、広島へ赴任し、災害に見舞われ、復旧に奔走しておりました。その後も日本各地で発生した台風の復旧活動に中国エリアからも支援を送り、災害対応に追われた一年でした。

今年、自然災害に合わないことを祈りつつ、広島エリアについても多くの場所へ足を運び、それぞれの土地の風土、歴史、気候に触れていきたいと思っております。

趣味のマラソンについても、多くのマラソン大会に参加し、人々との出会い、景色、食べ物を楽しみたいと思っております。

本年も皆様どうぞよろしくお願ひいたします。

杉山顕彦 会員



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。4回目の年男となり、普段、生まれた年のことを振り返ることはありませんが、この機会に自分の生まれ年に起こった出来事等について調べてみました。1971年は、NHK総合テレビが全番組カラー化を実施、第48代横綱・大鵬が引退表明、アポロ14号・月に着陸、天皇・皇后、広島原爆慰霊碑に初の参拝などがニュースとして取り上げられ、ヒット食品は、カツ

プヌードル(日清食品)、キャラメルコーン(東鳩)。流行語は、脱サラ(脱サラリーマンの略で、会社をやめ、独力で事業を興すこと)、ヘンシーン(子供たちが仮面ライダー真似をし「変身!」とポーズをとるのが流行)などでした。48年が経過してテレビは液晶、有機ELが主体となり、昨年12月1日には新4K8K衛星放送の本放送が開始されました。近い将来は月旅行ができる可能性も見えてきています。ZOZOTOWNの前澤社長は2023年に月に向かう予定ですね。5回目の年男を迎える頃にはどんな世界になっているのか……。次の12年を楽しみ、かつ心身ともに健康で過ごし、日々を大切に過ごせるよう心掛けたいと思います。

東南RCでは、先輩方や会員の皆様とともにこれまで経験したことの無い行事や役割を経験することで人間力の研鑽を積んでいるように感じます。いつもご指導いただきありがとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

山本和之 会員



新年あけましておめでとうございます。例会に出席できず申し訳ございません。年男という実感はあまりありませんがいつのまにか40代も終わりに差し掛かっていたんだと改めて認識しました。

あと12年精一杯働いて次の年男ではゆっくり過ごせれば良いと思います。本年もよろしくお願ひいたします。

見正伸也 会員



皆様、新年あけましておめでとうございます。昨年の2月に東南RCに入会させて頂き、何もわからない中、皆様には親切にして頂き誠にありがとうございます。

少しずつではございますが、皆様のお顔とお名前が一致するようになってまいりました。今年は60周年の節目の年を迎えますが、これまで以上により深くロータリークラブの活動に携わり、そして記念すべき年を皆様で盛り上げていけるよう、亥年らしく、勢いのある1年にしたいと思ひます。

本年も何卒よろしくお願ひいたします。

井原倫子 会員



新年あけましておめでとうございます。皆様にはいつも優しいお心遣いをいただき本当にありがとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

「年女」より「亥年」という言葉に反応してしまう私。イノシシさん、ごめんなさい。私は「井原さんの生まれ年干支は？」と聞かれるのが一番イヤなのです。「イノシシ年生まれ」と答えると「あ〜なるほどね〜突っ走るもんね〜」なんて言われると、やはり嬉しくなくて「やっぱりね…そう言われるよね」と何故か凹む私。人は本当のことを

言われると大抵反発したくなるものです。でも、イノシシさんのいい所をみつけてあげなければ! いい所は…後ろを振り返ることなくひたすら真っ直ぐ走る事。足腰しっかりしていて少々のことでは壊れない、打たれ強さがあること。おっ! こうして原稿書いているうちにイノシシさんのことがなんだか愛らしく思えてきました・笑。私も今年はずっと以上に、その長所を活かして仕事もプライベートも過ごしたいと思ひます。

今年は家業「仿古堂」が創業120年を迎えます。還暦を2回過ぎ、いよいよ第3の時代に入ります。「筆を作る」だけでは経営は難しい時代。これだけ機械化・IT・AI化が進んだ世の中で未だに製造工程が昔と全く変わらぬ手作業の産業。これを世の中の方々に魅力的なストーリーと「筆」を使うことの魅力を時代に沿ったカタチで表していきたいと思います。真っ直ぐに、何があっても壊れない強さを持って。

馬場崎好美 会員



新年明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私は今年、3度目の年女を経験します。しかし「年女年頭のご挨拶」をするのは初体験。何を話したら良いものなのか…考えてみても思いつかず。とりあえず12年前を思い出してみることにしたところ、なんと12年前の今頃は大学受験の真っ最中! 私は東京で芸大受験の4浪目という親不孝のド真ん中にいました。(ちなみに2歳下の弟も浪人2年目真っ最中!)

結果は、3月になっても私には春がきませんでした。が、自動的に春という季節は到来しますので、同級生とは少し遅れて5月から広島で社会人1年生を迎えました。働くことは自分で決断したのですが、これ以上両親に迷惑をかけたくないという思いと、無理をしながら応援してくれた両親の期待に応えられず、結局は「働く」という道に逃げてしまっただけではないかという自分を責める最悪な気持ちでスタート。働き始めた頃は、何をしても自信が持てない自分への苛立ちや、将来への不安、周りの優秀な友達と比べてしまい焦る気持ちを吹き飛ばすために、土日ほとんど休むことなく必死に働き続け、夜も休まずいつも誰かと飲み歩いていました(笑)。そんな暗黒のスタートを切った12年間ですが、“必死”がいつの間にか“夢中”になっている事に気付いたり、見守り支えてくださる方々や、尊敬できる先輩方との出会いなど、突っ走りながらも人にも恵まれ、感謝感謝の素晴らしい12年間となりました。

今年は次の12年間のスタートなわけですが、前回のスタートと比べると随分明るいスタートが切れているため、もう何も望みません! 唯一「ヘルニアの再発だけは避けたい!!」という願ひはありますので、心身ともに健康に過ごしながら、また感謝できる素敵な12年間にできたら良いと思ひます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

前回 2018年12月25日例会

家族例会・懇親会

報告：親睦担当委員 宝迫 信義



ようこそ！親睦委員がお出迎え

2018年のクリスマス12月25日、ANAクラウンプラザホテル広島において恒例の東南 RC クリスマス会が開催されました。会員とご家族、RIエコーのみなさん、広商インターアクトクラブのメンバーと顧問の先生、米山奨学生ジャミリヤさんご子息、東南 RC 入会予定の角田さんを含め総勢158名によるパーティーは、親睦委員の見正さん、井原さん、森原さん3人の司会による軽やかなトークで進行し、吉田会長による「メリークリスマス！」の発声・挨拶で幕を開けました。出席いただいたお子様に吉田会長からお菓子をプレゼントした後、次年度会長エレクト衣笠さんによる乾杯の合図で美味しい料理と飲み物がテーブルに運ばれ、ご家族同士の交流や会員同士が賑やかに歓談しました。



吉田会長挨拶



広商IAC挨拶(右:顧問の星野先生)

イベントトップバッターのRIエコーのみなさんからは、クリスマスムード満載の厳かな3曲を合唱いただき参加者の耳を魅了した後、アップテンポな365歩のマーチで会場を総立ちにさせ盛り上げていただきました。



衣笠PE乾杯



活躍された3年生 津野さん・花田さん

そして大道芸人のパフォーマンスショーではジャグリングやバランス芸に子供達は最前列で目が釘付けになり、小杉さん、藤田さん、神田さん、八木さんが飛び入り参加でシガーボックスの中抜き芸に挑戦し、成功したり失敗したりと体験型のショーになりました。



子供さん達にお菓子のプレゼント

お楽しみのお子様向けプレゼントは、AIスピーカーやドローンなどプレゼントの吉田会長が思わず「私が欲しい！」と羨む今どきのグッズもあり喜んでいただけたようです。大きく引き大会では会員のみなさんから多くの協賛品をいただき、豪華賞品も加わるなか自分の番号が呼ばれないかと期待は最高潮に達し、次々と賞品ゲットのガッツポーズが続きました。



RIエコーの皆さんによる合唱

くじ引き大会の興奮が覚めやらぬ中、武士末副会長による中締め挨拶に続いてRIエコー中谷さんのリードボーカルで「手に手つないで」を会場全員が合唱し、平成最後のクリスマス家族会・懇親会を締めくくりました。

大きな賞品を抱え喜ぶ子供、その笑顔を見て癒される大人たち。会場全体がアットホームな空間に包まれた素敵なクリスマスの夜でした。



パフォーマンスショー



シガーボックス中抜き芸に挑戦



「柏の実苑」年忘れクリスマス会訪問報告

社会奉仕担当リーダー 中 敏 将博

12月22日（土）安芸区民文化センターにて開催された柏の実苑「年忘れクリスマス会」に参加してきました。当日は吉田会長以下広島東南ロータリークラブ会員、R I エコー、広商インターアクトで総勢39名、柏の実苑利用者は40名の参加で大変賑やかに開催されました。柏学園米



かんぱ〜い

川理事長の挨拶、東南RC吉田会長の挨拶によってクリスマス会が始まりました。

柏の実苑利用者は4つのグループに分かれそれぞれ出し物を披露。この日のためにたくさん練習してきた歌やダンスは完成度も高く大変盛り上がりました。また広商インターアクトの部員も負けじとダンスパフォーマンス。昼食後はR I エコーのコーラスも披露していただき歌と手拍子に包まれていました。



中敏サンタと高西サンタ登場

最後は利用者が一番楽しみにしていたサンタさんからのプレゼント。サンタの手から1人1人にプレゼントが配られ笑顔溢れる中クリスマス会は終了しました。

利用者に話を聞くと毎年すごく楽しみにしている。今日もとても楽しかったよと言われました。社会奉仕として少しは貢献出来たかなと思うのと同時に来年以降も是非この活動は続けて欲しいと思いました。

当日参加し会場を一緒に盛り上げていただいた会員の皆様、R I エコーの方、広商インターアクトの生徒たちに感謝します。



米川理事長挨拶



吉田会長挨拶



柏の実苑の皆さんのダンス



広商IACの皆さんのダンス



R I エコーのコーラス

県立広島商業高校インターアクトクラブ・2018年歳末街頭募金について

青少年奉仕担当リーダー 成宮 正和

去る12月22日（土）14時から16時までパルコ本館前にて、県立広島商業高校インターアクトクラブの生徒7名と顧問の星野先生、当クラブから吉田会長、大井幹事、奉仕プロジェクト委員長ほか多数の方に御協力いただき、「赤い羽根共同募金」を行いました。



当日は朝から昼過ぎまでインターアクトクラブの生徒さんや御協力いただいた東南RCの殆どの方は「柏の実苑」のクリスマス会に参加した後ということもあり、少しハードなスケジュールではありましたが、皆さん明るく元気な声を出して募金の協力を呼び掛けていました。今回はパルコ本館前での募金活動ということもあり、いつも以上に人通りの多い場所ではありましたが、スペースが広いことから通行人との距離を感じたこと、更に東南RCの赤いジャンパーも5枚しか用意出来ずでインパクトある統一感が出せない等からの不安もありましたが、皆さんの元気な明るい呼び掛けで何と66,383円という嬉しい結果を出すことが出来ました。

当日集まった募金額66,383円、17日東南RC例会時に皆様から御協力いただいた54,000円と合わせて計120,383円につきましては、広島県共同募金会に送られ、地域福祉や災害ボランティア等に役立てられます。御協力いただいた皆様に感謝申し上げます。今後ともインターアクトクラブの活動に御協力の程を宜しくお願い致します。

今月の会員記念日(2019年1月)

会員誕生日

細田 正雄	2日
伊藤 正樹	3日
上原 亮	3日
久保 河内 豊	4日
山西 裕 司	7日
安居 院 徳 重	10日
岸本 秀 樹	15日
八木 裕	15日
上田 康 博	16日
守下 康 弘	16日
荒木 康 之	19日
藤田 洋 一	20日
土肥 雪 彦	28日

伊藤 正 樹	伊藤 佳 子	4日
渡辺 敬 治	渡辺 美 香	8日
高橋 心 里	高橋 京 美	9日
杉井 英 彦	杉井 ゆう 子	16日
藤元 秀 樹	藤元 喜 和 子	22日
中谷 一 彌	中谷 宮 子	28日
荒木 浩 幸	荒木 和 美	29日
脇 舛 賢 治	脇 舛 優 子	29日

結婚記念日

見正 伸 也	1日
高木 康 一	19日
山本 和 之	24日
吉田 信 秀	24日
柄 博 治	28日
荒木 浩 幸	29日

入会月

田上 克 彦	H14年
要田 昭 治	H17年
且 康 次 郎	H20年
佐々木 誠	H22年
上田 康 博	H25年
鹿瀬 賢 二	H27年
高橋 潔	H27年
森 美 喜 夫	H28年
鳶尾 健 太 郎	H28年
安居 院 徳 重	H30年

パートナー誕生日

錦織 亮 雄	錦織 由 美 子	1日
細田 正 雄	細田 照 子	2日

創業月

見正 伸 也	(株)アンプ
大井 克 元	(株)ミタキヤ
高橋 心 里	(株)広島ゴルフショップダイナマイト

12月25日 累計：976,000円 (本例会5,000円)

〇米川 晃：柏の実苑年忘れクリスマス会訪問のお礼として(5口)

柏の実苑の皆様からのお手紙「先日の柏の実苑年忘れクリスマス会に御参加頂き、ありがとうございました。僕達のだしものは如何でしたか。来年も是非来て下さい。RIエコーの皆様、インターアクトクラブの皆様、宜しくお伝え下さい。」



お知らせ

在広ロータリークラブ 例会臨時変更のお知らせ

- 01/08(火) 広島安芸RC
- 01/09(水) 広島陵北RC
- 01/17(木) 広島安佐RC
- 01/21(月) 広島中央RC、広島廿日市RC
- 01/23(水) 広島東RC、広島陵北RC
- 01/24(木) 広島北RC、広島安佐RC
- 01/28(月) 広島東南RC
- 01/31(木) 広島北RC

本日は「100万ドルの食事」です

世界中のロータリアンが50万人位の1962年頃、例会食費1人当たり2ドル節約すれば総額100万ドルの資金ができることからできた言葉です。当クラブでは、1回1人当たり596円節約して、ロータリー財団や米山記念奨学会への寄付、奉仕活動費等に当てております。

ロータリーカード入会でロータリー財団に貢献!



お買い物などで利用することにより、ご利用金額の0.3%とロータリーゴールドカードの年会費10,500円のうち3,000円が自動的にロータリー財団にロイヤリティとして還元され、ポリオ2億ドルチャレンジに加算されます。

ロータリーカードの入会およびご利用することで確実に財団プログラムに貢献します。また、新しい制度としてロータリーカードをご利用して貯まったポイントは、個人の年次寄付としてご利用いただくことも可能になりました。1名1名のご入会が財団活動の一環となり、財団貢献プログラムへと反映いたしますので、ご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。(スタンダードカードは年会費無料です。)